※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	農業経営	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	農業経営（実教出版）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

日々生産している農産物の販売（流通）の目線から、農業経営、経済、マーケティングやそれら知財マネジメントについて実践的な学習を通して知識・技能を身につけていきます。身近にあふれるように存在している「知的財産（農産物や加工品など）」は、私たちの生活や農業を豊かにしています。今後の農業の発展、地域の活性化、食料安定供給や豊かな生活（暮らし）を実現していくために、農業における経営的な「見方・考え方」を深めていきましょう。

２ 学習の到達目標

・農業及び食品産業の流通に関する興味・関心を高める。
・知的財産(農産物や加工品など)の創出や経営管、流通の改善、コスト管理、マーケティング、知的財産の必要性を理解させるとともに、それら改善を図る能力と態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	農業における流通や知財マネジメントについて興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取組むとともに、知的財産権などそれら諸課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身につけている。	農業における流通や知財マネジメントについて、知的財産権に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、知識と技術を基に課題を適切に判断し、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身につけている。	農業における流通や知財マネジメントについてなど、知的財産権に関する知識や技術を身につけ、農産物の流通やマーケティングに関して合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	農業における流通や知財マネジメントについてなど、知的財産に関する知識を身につけ、農産物の特性やマーケティングの重要性を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノート レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 ノート グループワーク レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ノート グループワーク レポート、発表 定期考査 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ノート グループワーク レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	○農業の動向と農業経営 ○農業農村と食料と環境 ○農業と知財マネジメント ○マーケティング	○農業の動向 ・日本の社会、農業 ・社会、経営、流通の変容 ・知的財産権 ○知財マネジメント ・農産物の流通、経済、経営 ・知財ミックス、ブランド戦略 ○マーケティング ・農産生産物の販売 ・販売戦略	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○	a:農業における流通やマーケティング、知的財産権について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b: 農業におけるマーケティング、知的財産権について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 農業におけるマーケティング、知的財産権について、基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 d: 農業におけるマーケティング、知的財産権について理解し、基礎的な知識を身につけている。	授業観察 グループワーク 発表 ノート レポート 自己評価 相互評価 定期考査
2学期	○農業経営の組織と運営 ○簿記の基礎 ○農業と知的財産権 ○マーケティング	○農産物の経営及び経済 ・農業経営および経済 ・情報収集と活用 ○農業と知的財産権 ・農業の知的財産権 ・アイデア発想の具現化 ○マーケティング ・農場生産物の販売 ・販売戦略	○ ○	○ ○ ○	○	○ ○	a:農業における流通やマーケティング、知的財産権について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b: 農業におけるマーケティング、知的財産権について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 農業におけるマーケティング、知的財産権について、基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 d: 農業におけるマーケティング、知的財産権について理解し、基礎的な知識を身につけている。	授業観察 グループワーク 発表 ノート レポート 自己評価 相互評価 定期考査
3学期	○農業経営の実践 (診断と設計) ○販売戦略と知財マネジメント ○マーケティング ○プロジェクトの実践	○農産物の流通の構造と機能 ・物流構造と機能 ・流通と価格形成 ○販売戦略と知財マネジメント ・農産物の販売戦略 ・知的財産権の活用 ○マーケティング ・農場生産物の販売 ・販売戦略	○ ○	○ ○ ○	○	○ ○	a:農業における流通やマーケティング、知的財産権について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b: 農業におけるマーケティング、知的財産権について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 農業におけるマーケティング、知的財産権について、基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 d: 農業におけるマーケティング、知的財産権について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 グループワーク 発表 ノート レポート 自己評価 相互評価 定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。